

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391500366
事業所名	グループホームたかばりの憩

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	コロナの5類感染症移行後、地域行事の再開も見られ、夏祭りやお月見どろぼう等、馴染みの行事に参加ができ、交流している。日常の散歩、顔なじみの方との立ち話、近隣から入居した利用者の知り合いが遊びに来る等々、地域の一員としてのお付き合いは継続がある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	8月開催からは通常通りの運用がある。メンバーとの対面会議で、有意義な意見交換の場となっている。ホームの運営報告を通じ、ホームの課題についての意見や提案をいただいている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	市の担当部署とは、ホーム運営に関する相談・報告を通じて適切に連携している。地域包括支援センターからは研修のお誘い等があり、可能な限り参加をして連携を図っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	コロナ禍では、ホームのコロナ対策・対応に多くの意見や要望が寄せられていた。家族意見にはその都度真摯に対応し、運営に反映させるように努めている。現在は、5類感染症移行を受け、制限なく面会等を受け入れている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

【備考欄】

コロナの5類感染症移行を受け、8月開催から通常通り運用している。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○	○	◎							